



こまつ座 第133回公演 人間合格

2020年7月26日(日)

【時間】15:00開演《14:30開場》

【料 金】一般 5,000円 / PLA's会員 4,500円 /
 U30 (30歳以下) 2,500円 / 高校生以下 2,000円 /
 ペアチケット (2名様分) 9,500円

《先行発売》2020年5月8日(金) ※PLA's 会員限定

《一般発売》2020年5月15日(金)

【主催・会場】川西町フレンドリープラザ・ホール

新型コロナウイルス感染症と当館の対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当館では下記の催しや公演が残念ながら中止又は延期となりました。

- 1 SENDAI 座公演『タルタロスの足湯』(3月7日、8日：中止)
- 2 大人のための夜の図書館 vol.21 (3月7日：延期)
- 3 フレンドリークラシック vol.20 「春に想いを寄せて」(3月20日：中止)
- 4 プラザ子ども演劇祭 (3月22日：中止)
- 5 吉里吉里忌 2020 (4月11日、12日：未定)
- 6 兄弟演歌コンサート (4月14日：延期)
- 7 プラザ寄席『落語&ライブ』(5月24日：中止)
- 8 朗読倶楽部「星座」公演『水の手紙』(6月7日：中止)
- 9 玉城ちはるコンサート (7月4日：中止)

さらに、井上ひさし没後10年企画として山形県立図書館と県内公立図書館23館と連携した『井上ひさし作品を読む』と題した井上ひさし著作本の展示も、各図書館が閉館となっているため、日の目を見ない状況が続いています。今回の号には、4月28日現在のイベント開催予定を掲載しましたが、今後の状況しだいに変更となることもありますので、ご了承願います。

人と人がふれあい、繋がり、協働し、劇場で創り上げる行為が、まさにコロナウィルスによって分断されてしまいました。このままの状況が続けば、演劇・音楽をはじめとする芸術文化が大きく衰退するのではないか、という危機と不安の声が高まりつつあります。これまでお世話になった多くの演劇関係者、音楽家、落語家、アーティストのみなさんが、これまでと同様に活躍できますことを願っております。

一日も早く収束宣言が出され安全が確認されるとともに、人々が集まる「広場」としての劇場と図書館に戻るよう、祈るばかりです。(栗田政弘)

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い様々なイベントが中止や延期になっています。山形県内でも感染者が広がり、人と会うことを避けての自粛も呼びかけられる今日この頃。利用者が来なくなったプラザは寂しげで、初夏だというのに館内はひんやりと肌寒さが残っています。

不安を口にすればキリがないけれど、「引かない潮はなく、明けない夜もない」という井上ひさし先生の言葉をかみしめながら全力で目の前の仕事をこなす日々。でも、こんな時だからこそ文化の楽しみを個々が考え生活に取り入れていける時だと思えます。川西町フレンドリープラザがまた皆さまの笑い声で包まれる日を励みに頑張りたいと思います。(仁科)

【妖怪アマビエ】
 日本に伝わる半人半魚の妖怪。光輝く姿で海中から現れ、豊作や疫病などの予言をすると伝えられている。



※プラザのアマビエは、井上ひさし先生の丸メガネをかけています。